

沖縄には、地域やコミュニティに根差した豊かな文化芸術の営みがあります。

県内の文化芸術資源を活用し、島嶼地域の文化的営みの循環を未来へつなぐには、その価値や背景を理解し、実践や支援につなげる担い手が必要です。

今年度の「担い手育成プログラム『めぐるプロジェクト』」では、文化芸術を多角的に読み解き、これからの実践につなげる「めぐる講座」を開催します。

地域の文化芸術を読み解き、未来につなぐ担い手をはぐくむ。 3つの「めぐる講座」

「めぐる講座」では、アートの文脈をひもときながら、地域に根差した文化的な営み、場づくり、アートプロジェクトの倫理など、多様なテーマをめぐり、文化芸術活動を深く捉えなおします。

文化芸術を「鑑賞する」だけでなく、「思索する」「関与する」「問いなおす」。そんな主体的な関わりを通して、地域の文化的営みを未来へつなぐ担い手をはぐくみます。

関連プログラム

ぐるぐる会議（ラウンドテーブル形式）

文化芸術への関わり方は、表現者、支援者、鑑賞者などさまざまです。文化芸術活動の現場では、「表現とは何か」「支援するとはどういうことか」「作品を観るとは何か」「アーツカウンシルに求められる役割とは」といった、さまざまな問いが日々生まれています。「ぐるぐる会議」は、そうした日々の実践から生まれる問いを他者との対話を通してひらき、ともに考え、新たな問いを生み出していく、ぐるぐると思考をめぐる座談会です。参加者同士が話し合い、立場をこえて互いの考えに耳を傾けながら、文化芸術と表現について問いをめぐらせます。

日時 2027年1月～2月にかけて計3回予定
（詳細は沖縄アーツカウンシルウェブサイトにてご案内します）

MEGURU PROJECT
TCEI
O P R D
N U R U
G E M
MEGURU PROJECT
TCEI
O P R D
N U R U
G E M
MEGURU PROJECT



予約・問い合わせ先

会場には定員がありますので予約をお願いします。

予約に際して①氏名、②メールアドレスまたは電話番号、③希望する講座を下記までお知らせください。

応募フォームからも
予約可能です。



公益財団法人沖縄県文化芸術振興会
沖縄アーツカウンシル
「めぐるプロジェクト」担当（喜舎場・橋口・古俣）
TEL：098-987-0926
E-mail：info-ninaite@okicul-pr.jp

【お願い】

会場の様子を撮影した写真を、レポートとして沖縄アーツカウンシルの公式ウェブサイト、SNS、広報冊子等に掲載することがあります。掲載に不都合がある方は、受付時にお申し出ください。

沖縄アーツカウンシルのご案内

沖縄アーツカウンシルは、文化芸術分野の専門家で構成されるアドバイザリーボードを設置し、県内の文化芸術事業者の活動を支援するプログラムオフィサーを配置しています。文化芸術活動に関する相談や、「沖縄文化芸術の創造発信支援事業」（補助事業）を通じたハンズオン支援（伴走支援）に取り組んでいます。

また、沖縄アーツカウンシルでは、一緒に本県の文化芸術振興を担う職員を募集しています。詳しくはホームページのトピックスをご覧ください。

沖縄アーツカウンシルウェブサイト
<https://www.okicul-pr.jp/oac/>



地域の文化芸術を読み解き、未来につなぐ担い手をはぐくむ。

沖縄県受託事業
「令和8年度沖縄文化芸術の創造発信支援事業」担い手育成プログラム



3つの「めぐる講座」

第1回 | テーマ | 地域介入の作法

プレゼンター | 芦立さやか（アートコーディネーター、秋田市文化創造館ディレクター）
聞き手 | 上地里佳（沖縄県文化観光スポーツ部文化振興課）

2026年**10月31日**【土】15:30-17:00

第2回 | テーマ | 現代アートの浸透力

対談 | 小山田徹（美術家、京都市立芸術大学理事長・学長）
大城さゆり（沖縄県立博物館・美術館学芸員（美術館班））

2026年**11月29日**【日】15:30-17:00

第3回 | テーマ | 深く問う眼差し

プレゼンター | ロジャー・マクドナルド（フェンバーガーハウス館長、多津衛民芸館館長）
聞き手 | 若林朋子（プロジェクト・コーディネーター、沖縄アーツカウンシル・アドバイザリーボード）

2026年**12月19日**【土】15:30-17:00

会 場 | 沖縄県立博物館・美術館（那覇市おもろまち3-1-1）

参加費 | 無料（予約優先）

主催・企画制作：公益財団法人沖縄県文化芸術振興会 沖縄アーツカウンシル
共 同 企 画：一般社団法人まなびとまちと

OKINAWA ARTS COUNCIL